



北アルプス広域連合

北アルプス広域連合広報紙 ● 2021年10月12日発行  
北アルプス広域連合 ● 長野県大町市大町1058-33  
北アルプス市町村会館内 TEL. 0261-22-6764  
E-mail : kitaalps@kita-alps.omachi.nagano.jp

●大町市 ●池田町 ●松川村 ●白馬村 ●小谷村

# 北アルプス遊・交・学

<http://www.kita-alps.omachi.nagano.jp/>

vol.84



## 「ボトルtoボトル」 水平サイクルに関する協定を締結

※協定締結式は感染対策を徹底して開催しました

北アルプス広域連合は、サントリー食品インターナショナル(株)とサントリーMONOZUKURIエキスパート(株)と持続可能な資源循環型社会の形成に向けた、ペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定を9月16日に締結しました。これは、大町市に「サントリー天然水 北アルプス信濃の森工場」ができたことを契機に検討を進めたもので、県内初の取り組みとなります。

「ボトルtoボトル」水平リサイクルとは、使用済みペットボトルを再びペットボトルへリサイクルするもので、全国の水平リサイクル率は12.5%に留まっています。

広域連合が回収したペットボトルは、主にスポーツウエアの繊維にリサイクルされ、最終的には焼却処分されていますが、水平リサイクルにすることで繰り返しペットボトルにリサイクルされ、CO2排出量の削減と化石由来原料のプラスチック削減につながります。

分別回収、処理はこれまでどおり、変わることはあ



りません。回収されたペットボトルは確実にペットボトルにリサイクルされ、飲料製品に使用されるようになります。

住民のみならず、事業者、広域連合が協働して、ペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに取り組むことで、持続可能な循環型社会の実現、SDGsへの貢献も期待されます。

- 主な内容**
- 広域連合議会5月定例会・8月定例会について
  - 令和2年度決算について
  - 広域消防からのお知らせ
  - 北アルプスエリアイベントカレンダー

人口と世帯  
北アルプス広域圏

(令和3年9月1日現在 長野県調べ)  
人口 55,450人  
世帯数 22,957世帯

# 5月定例会開催

令和3年5月20日に5月定例会が開催されました。報告案件10件、人事案件1件、事件案件2件、予算案件1件の議案が上程され、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

## 組織に関すること

広域連合監査委員として、中牧盛登議員の選任について同意されました。任期は広域連合議会議員任期と同じです。

また、白馬村議会議員の改選及び大町市並びに池田町議会議員の広域連合議会議員申し合わせ任期満了により、広域連合議会議員の構成が新しくなりました。

## 専決処分の報告について

◆北アルプス広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

◆北アルプス広域連合指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

◆北アルプス広域連合指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに介護予防

のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

◆北アルプス広域連合指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

◆北アルプス広域連合指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等の基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

◆令和2年度補正予算について

▼一般会計(第6号)

▼介護老人保健施設事業特別会計(第3号)

▼介護保険事業特別会計(第4号)

▼平日夜間救急医療事業特別会計(第3号)

▼老人福祉施設等事業特別会計(第4号)

いずれも事業実績に基づく計数整理

## 工事請負契約の締結について

白馬山麓清掃センター解体撤去工事の発注にあたり、5月10日に事後審査型一般競争入札を行い、予定価格が1億5千万円を超える契約となるため、契約締結について議決に付したものです。

## 財産の取得について

消防ポンプ自動車の更新

## 令和3年度補正予算について

▼一般会計(第1号)

市町村負担金の減額及び循環型社会形成推進交付金の増額、一般廃棄物受入運搬業務委託等の減額。

議会議員構成 (令和3年10月1日現在)

市町村名 及び氏名 (敬称略)		所属委員会			
		総務 常任委員会	福祉 常任委員会	議会 運営委員会	ごみ 処理特別委員会
大町市	二条 孝夫【議長】(新)	●			●
	降旗 達也		●	○	◎
	大竹 真千子(新)		○		●
	中牧 盛登【監査委員】		●		●
	大和 幸久	●			●
	宮田 一男(新)	○			●
	岡 秀子	●			●
池田町	矢口 新平(新)		◎	●	
	横澤 はま(新)	●			
	服部 久子		●		
松川村	平林 寛也	◎		●	
	大和田 耕一		●		
	山中 伯行	●			
白馬村	太田 伸子【副議長】	●		●	●
	丸山 勇太郎		●		○
	松本 喜美人(新)		●		●
小谷村	北村 利幸	●		◎	●
	猪股 充拡		●		●

※ (新)：新たに選出された議員、◎委員長、○副委員長、●委員

## 一般質問 (要言・抜粋)

猪股 充弘 議員 (小谷村)

「ごみ処理、資源化、白馬リサイクルセンターについて」

**問** 4月にオープンした白馬リサイクルセンターの業務の切り換え及び利用状況は。

**答** 開設当初には場所がわからないなどの問い合わせがあり、来場者が若干少なく感じたが、1ヶ月半ほどで問い合わせは減少し、利用状況も白馬山麓清掃センターでの昨年度の水準に戻った。施設の機能面では、手狭な従前の白馬山麓清掃センターで行っていた業務を効率的に運用ができるようになった。

**問** 白馬山麓清掃センターの解体撤去工事における有害物質の除去の方法は。

**答** 周辺の土壌は、昨年度の事前調査の結果、ダイオキシン濃度が高く環境基準に適合しない箇所が一部に判明したため、当該部分の土壌を除去し適切な処理を行い、新たな土壌と入れ替える。建物では、煙突などの内部にダイオキシンが蓄積する場所は高圧洗浄を行い、その際の排水は適切な処理を行う。

建物内の空気は、窓や扉などに目張りを行い、3層

のフィルターで構成される負圧集塵機を24時間稼働させ、汚れた空気を施設内で吸収し、施設外に有害物質が飛散することを防止する。

施設外においても、ダイオキシン濃度を計測するなど、周辺の住民の皆様にご安心していただけるよう、万全の対策を実施する。

工事の施工上やむを得ず発生する作業音も極力抑えて工事に当たるとの配慮する。

**問** 昨年度における3市村の可燃ごみ及び資源物の処理の状況は。

**答** 昨年度の3市村の可燃ごみの処理状況は、令和元年度に比べ9.6%、1千84トン減の1万176トン。新型コロナの影響もあり、事業系ごみの減少が非常に大きく、20.3%、909.6トンの減となった。市村別では、大町市が5.9%減、白馬村が18.6%減、小谷村が12%減とそれぞれ大きく減少している。

ごみ処理施設基本計画及び一般廃棄物処理基本計画の目標値は1万413トンであり、新型コロナウィルス感染症の影響はあったが昨年度は達成できた。

資源物の処理状況は、前年度比2.7%、48トン減の1千702トンであり、再生利用率は、目標の24.3%に対して20%を割り込む状況にあり、可燃ごみの減量化とあわせ、3市村と連携を図り、資源化を推進していく。

降旗 達也 議員 (大町市)

「障がい者活躍推進計画の進捗状況について」

**問** 広域連合の障がい者雇用の現状は。

**答** 令和元年度時点では、法に基づく雇用人数2.0人に対し、障がい者の数は1.0人で、法定雇用率は未達成であった。

昨年度は、障がい者雇用状況の報告基準日となる6月1日現在の障がい者数が0人となったため、積極的な採用活動を行い、採用した障がい者である職員の活躍のための体制整備に努めた。こうした取り組みにより、昨年9月1日現在、障がい者の数が2.0人、実雇用率が2.34%、不足数0人となった。また、本年3月からは、障がい者の法定雇用率が0.1%引き上げられ、2.6%となったが、本年度においても法定雇用率を達成できる見込みである。

「介護保険給付における住宅改修費について」

**問** 制度の内容及び実績は。

**答** 介護保険給付における住宅改修は、利用者が住み慣れたご自宅で継続的に安全かつ安心して暮らし続けられるよう、住宅内の改修を行うことができる制度である。玄関、廊下、浴室、トイレ

等への手すりの取り付けや段差の解消などを給付の対象としており、自宅を介護に適した状態に改修することを指すものである。

給付対象となる改修事業は介護保険法に位置付けられた部分のみが対象となり、居宅介護住宅改修費として1人当たり20万円を上限に給付される。20万円を超える部分については全額自己負担となる。この上限は介護認定において、軽度の認定だった方が、3段階以上、上位の区分に変更された際にはリセットされ、再度20万円の上限により給付がされる。

昨年度の給付実績は対象件数が202件、給付額は1千277万円余となっている。

**問** 住宅改修費を申請していた方が工事完了前に死亡した場合の取り扱いは。

**答** 住宅改修費の支給は介護保険法に基づき、居宅要介護要支援被保険者が、現に居住する住宅について改修がされたものを対象としている。住宅改修の完了前に亡くなられた場合には給付の対象とはならない。



## 山中 伯行議員（松川村）

「新型コロナウイルス感染症対策について」

**問** 介護施設の新型コロナウイルス感染症対策は。

**答** 広域連合では各事業所に対し、国の指針に基づくマスクの着用やアルコール消毒、面会制限、職員及び利用者の検温などの感染対策を徹底した上で介護サービスの継続を要請するとともに、3密を避けて介護サービスを提供するため、環境整備に必要な物品等の購入や、かかり増し経費に対する補助など、様々な支援策に関する情報の提供に努めている。

福祉施設等では、感染が疑われる利用者が確認された場合の具体的な対処方法などについて大町保健所や構成市町村と連携し、介護サービス事業所に周知を図るなど、必要なサービスの提供が途切れることのないよう要請をしている。

管内の訪問介護サービス事業所では、昨年11月に市立大町総合病院の専門医を招き、新型コロナウイルス感染症に係る研修会を合同で開催した。この研修会での成果を基に、広域連合も参画し感染対策の独自マニュアルを作成し、サービス事業所に周知を図った。

「介護保険事業について」

**問** コロナ禍での、地域のボランティアや近隣住民による互助や共助等への影響は。

**答** 地域の通いの場や体操教室などが、一時サービスを休止せざるをえない状況となった。休止期間中は地域包括支援センターが中心となり、利用者宅への訪問による声かけを行うなどの対応をした。現在でも、少人数に分けての実施や時間の短縮などにより、感染予防を徹底して介護予防活動が実施されている。

共助への影響は、本年度の介護報酬改定において新型コロナウイルス感染症の影響を加味した新たな加算制度が創設されるなど、介護サービスの利用者に対し必要なサービスを継続的に提供するための支援策が盛り込まれた。

**問** 低所得者に係る保険料軽減者の現状は。

**答** 昨年度は、住民税非課税世帯の保険料段階第1段階から第3段階の6千380人に実施した。本年度の軽減対象者は約6千500人を見込んでいるが、前年の所得等が確定し、保険料段階が決定した段階で、新型コロナウイルス感染症の影響等について分析する。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方等に対する保険料減免は、昨年度では、国の基準に基づき、前年の収入等に比べ10分の3以上収入等が減少することが見込まれる45人に減免を実施した。

当広域連合独自の制度である低所得者に係る保険料減免は、昨年度3人に実施した。

## 8月定例会開催

令和3年8月定例会が8月17・18日の2日間にわたり開催されました。

8月定例会では、決算案件6件、事件案件1件、予算案件6件の議案が上程され、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

## 令和2年度決算状況

各会計の決算額及び歳入歳出額については、次のページのとおりとなります。

歳出決算額の前年度対比は、下表のとおりとなりました。

## 財産の取得について

高規格救急自動車の更新

## 令和3年度補正予算

## ▼一般会計（第2号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正、市町村負担金の精算及びごみ処理広域化推進費等の環境衛生費の補正が主なもの。

## ▼ふるさと市町村圏事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正、基金繰入金及び一般会計繰出金の減額によるもの。

▼介護老人保健施設事業特別会計（第1号）  
前年度決算による繰越金の確定に伴う増額が主なもの。

## ▼介護保険事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正及び市町村負担金の精算による増額が主なものの。

## ▼平日夜間救急医療事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正及び市町村負担金の精算による増額が主なものの。

## ▼老人福祉施設等事業特別会計（第1号）

前年度決算による繰越金の確定に伴う補正及び市町村負担金の精算による増額が主なものの。



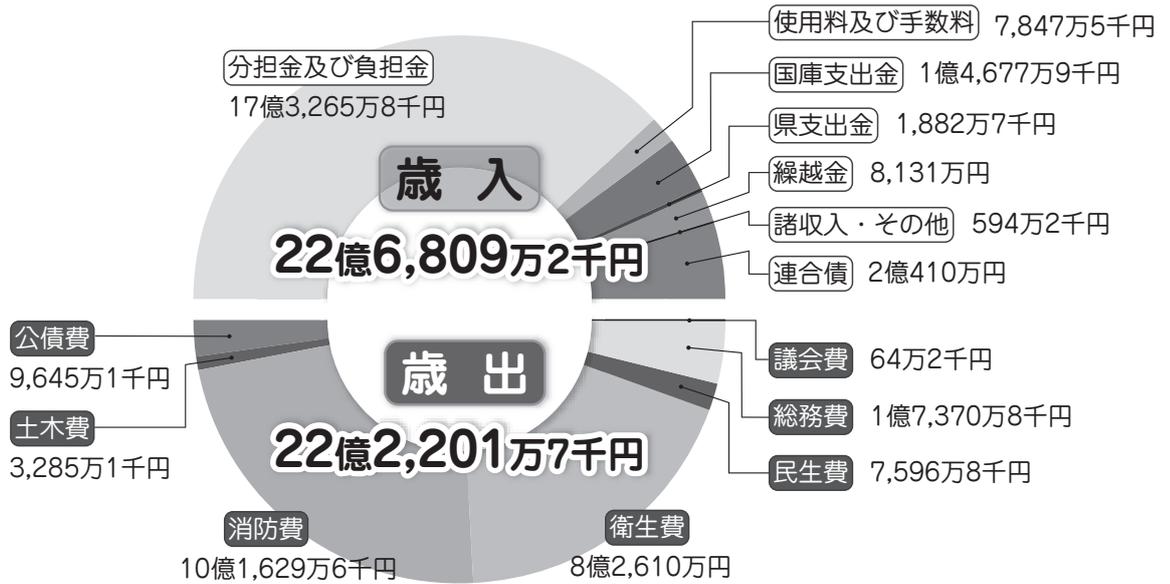
会計名称	歳出決算額	対前年度比
一般会計	22億2,201万7千円	33.7%
ふるさと市町村圏事業特別会計	50万6千円	△79.8%
介護老人保健施設事業特別会計（虹の家）	2億7,253万2千円	5.1%
介護保険事業特別会計	69億8,387万2千円	△0.3%
平日夜間救急医療事業特別会計（急病センター）	417万9千円	△73.4%
老人福祉施設等事業特別会計（鹿島荘・ひだまりの家）	1億8,951万4千円	△2.0%
総計	96億7,262万円	5.8%

（注）各会計の合計額と総計欄の額とは、千円未満の調整により差異があります。

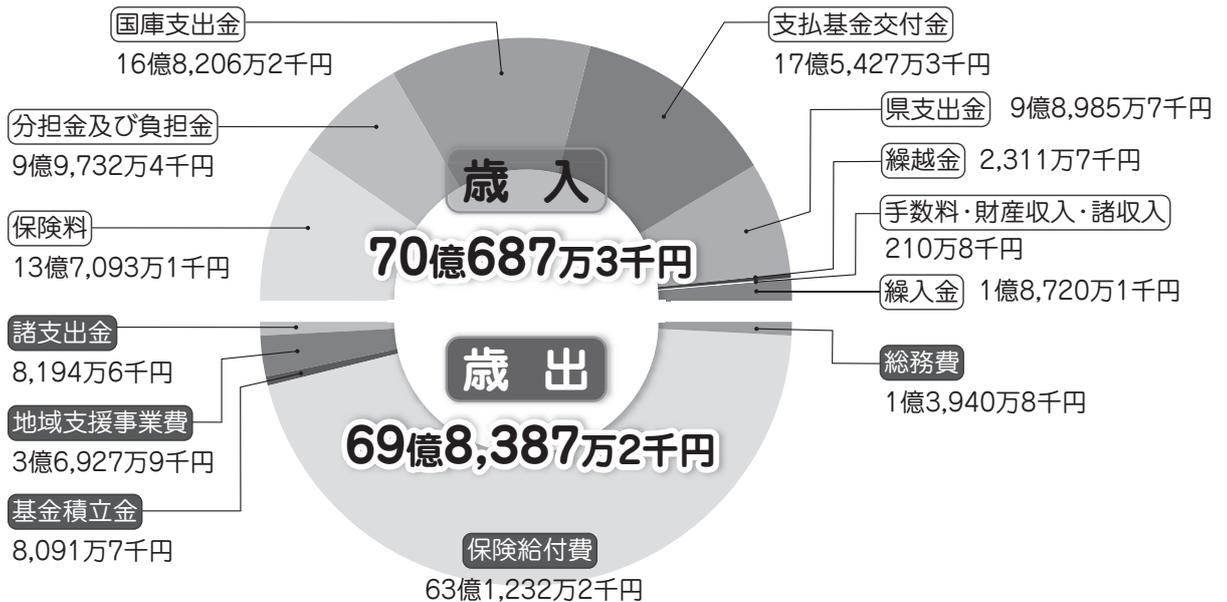
# 令和2年度広域連合各会計の決算について

## 一般会計（広域事務局、北アルプスエコパーク、広域消防、葬祭場他）

事業費内容
議会費： 議会開催のための費用
総務費： 広域事務局の運営費等
民生費： 障害支援区分認定審査会費、低所得者保険料軽減事業費等
衛生費： 葬祭場運営費、ごみ処理広域化推進事業費等
消防費： 消防救急業務運営費
土木費： 市町村が行う公共土木工事設計監理経費
公債費： 地方債償還金



## 介護保険事業特別会計



ふるさと市町村圏事業特別会計	
<b>■歳入</b>	
財産収入	43万8千円
繰越金	516万1千円
合計	559万9千円
<b>■歳出</b>	
ふるさと市町村圏振興事業費	50万6千円
合計	50万6千円

介護老人保健施設事業特別会計	
<b>■歳入</b>	
療養介護費収入	2億4,536万3千円
繰越金	538万6千円
諸収入・財産収入・寄付金	57万8千円
繰入金	2,200万円
県支出金	283万9千円
合計	2億7,616万6千円
<b>■歳出</b>	
介護老人保健施設事業費	2億7,253万2千円
合計	2億7,253万2千円

平日夜間救急医療事業特別会計	
<b>■歳入</b>	
使用料・手数料	1万1千円
分担金・負担金	329万1千円
繰越金	169万5千円
県支出金	7万8千円
合計	507万5千円
<b>■歳出</b>	
総務費	417万9千円
合計	417万9千円

老人福祉施設等事業特別会計	
<b>■歳入</b>	
分担金・負担金	1億5,486万4千円
サービス収入	3,594万9千円
繰越金	2,184万2千円
諸収入・財産収入・寄付金	82万円
合計	2億1,347万5千円
<b>■歳出</b>	
民生費	1億7,476万3千円
公債費	1,475万1千円
合計	1億8,951万4千円

(注) 各会計の合計額は、千円未満の調整により差異があります

# 広域消防からのお知らせ

北アルプス広域初の女性救急救命士  
高橋有美花さんをご紹介します



女性の視点を活かしたいと語る高橋さん

9月1日に消防長から救急救命士に任命され、今後は救急救命士として現場へ出場します。当消防本部では初めての女性救急救命士になります。

全国には、約2・8万人の救急救命士がいますが、その内、女性救急救命士は約1千人と少ないのが現状です。女性救急救命士が必要だと感じることが数多くあります。例えば、男性に抵抗のある女性が男性隊員に話しかけられても、言いにくいことが多くあります。そこに、1人でも女性隊員がいたら、女性同士だから話せたり、安心してもらえたりします。私は、何度もそのような現場を体験しました。今後は、女性隊員ならではの視点と強みをいかし、自分の存在価値を発揮していきたいと思えます。



救急車の機器を点検する高橋さん

以前は、先輩救急救命士の下で、救急救命士として救急現場へ出場して来ました。先輩方から教わった知識や技術を実際の現場でいかし、多くの方々から信頼される救急救命士になれるよう精進して参ります。

## 広大・複雑な地形でドローンが活躍

消防本部では、令和元年度からドローンの運用が開始され、火災調査や捜索活動に対応しています。管轄面積の85%を占める森林や湖、河川などの立ち入り困難な場所でもドローンは活躍します。

先日、「川に車が落ちている。」との通報がありました。現場の川は急流で草木も生い茂り、車両の確認はおろか、隊員の進入も容易ではありません。そこでドローンを投入し、上空から捜索を行うと、車両



河川での捜索活動



ドローン訓練の様子

の確認に加え、安全な進入路の選定や、現場周辺の捜索を速やかに行うことができました。

現在、災害に備え、飛行訓練を重ねています。この地域は土砂崩れ、雪崩の危険箇所が多く、広大な山間地では山火事や遭難の危険もあります。今後は、降雨降雪時や山火事、遭難などの特殊な環境にも対応できるように訓練、整備をしていきます。

消防本部が行うドローンの飛行は、国土交通省が飛行許可した条件により、安全管理に十分配慮して実施しています。安全かつ迅速な消防活動のため、ご理解とご協力をお願いします。

# 北アルプスエリア Winter Season EVENT CALENDAR 【市外局番 0261】

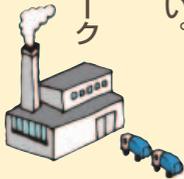
詳しくは、各市町村または各市町村の観光協会・観光局・観光連盟等へお問い合わせください。

<b>10月</b>	10月2日(土)～ 11月21日(日)	<b>北アルプス国際芸術祭2020-2021</b> 北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局 ☎85-0133 大町市(源流エリア/仁科三湖エリア/市街地 エリア/東山エリア/ダムエリア)	来場される皆様の安全・安心を最優先に感染予防対策を徹底する中で開催をいたします。大町市の豊かな自然と誇るべき歴史・文化とマッチした現代アート作品に触れていただき、非日常的な空間における、気持ちの安らぎを皆様にご提供いたします。
<b>11月</b>	11月3日(水)～ 12月10日(金)	<b>北アルプスの里のコネクト展・信州池田クラフト展</b> 北アルプス展望美術館 ☎62-6600	コネクト展は池田町・大町市・松川村の美術会会員の作品約100点を展示します。クラフト展は池田や安曇野で活躍するクラフト作家の作品を展示・販売します。(入場無料)
	11月3日(水・祝) 予定	<b>池田鉄道跡巡り</b> 池田町観光協会 ☎62-9197 池田町役場集合	昭和13年に廃線となった池田鉄道。当時の痕跡を巡ってみましょう。事前申込制。
<b>令和4年 2月</b>	2月3日(木)	<b>若一王子神社節分祭</b> 若一王子神社社務所 ☎22-1626	富くじの配布、追儺式、一年間の福や無病息災を願う福豆まき、子どもたちへのプレゼントなどが行われます。
	2月5日(土) 【開催予定】	<b>鹿島槍火まつり</b> 鹿島槍スキー場 ☎23-1231 HAKUBA VALLEY 鹿島槍スキー場	夕暮れ時、スキー場へ道標としてキャンドルを点灯し、スキー場では松明滑走や、おんべ(どんと焼き)、花火大会などが行われます。
	2月11日(金・祝) 【開催予定】	<b>大町あめ市</b> 大町商工会議所 ☎22-1890 大町中央通り商店街	古来生活必需品であった塩を売った「塩の市」が転じて「あめ市」になったと言われている伝統的なイベントです。塩俵をかたどった飴や福飴、縁起物売る露店が並びます。
	2月26日(土)	<b>キャンドルドリームin安曇野ちひろ公園</b> 安曇野ちひろ公園 ☎85-8822	1200個のキャンドルで光の空間をかもしだします。イルミネーションでは味わえない、生の灯りは、癒し、安らぎ、そして村のあたたかさを感じてみませんか。
<b>3月</b>	3月1日(火)～ 3月27日(日)	<b>山岳画家千葉潔展</b> ～槍・穂高と北アルプスの山々～ 北アルプス展望美術館 ☎62-6600	千葉潔は、登山者が肌で感じるものを画面に実現することを意識して描いています。大型作品を中心に選りすぐりの山岳画約60点を展示します。
	3月中旬	<b>まつかわ花咲きまつりin安曇野ちひろ公園</b> 松川村経済課 ☎62-3109 安曇野ちひろ公園	一足早い安曇野の春を楽しんでいただく花咲きまつり。パンジーの地上絵、パンジーの即売会等があります。
	3月15日(火)	<b>国宝仁科神明宮古式作始めの神事(祈年の祭り)</b> 仁科神明宮社務所 ☎62-9168	伊勢神宮の祈年祭(としごいのまつり)にならって行われています。古くからその年の作柄の豊凶を占う神事として行われており、作付けの一大指針とされています。

新型コロナウイルス感染症の集団感染防止のため、イベントが急遽中止となる場合があります。開催の可否等、事前にイベント主催者へお問い合わせをしてからご参加ください。

## 北アルプスエコパーク から 大町市・白馬村・小谷村 のみなさまへ 燃えるごみの出し方を再確認しましょう

- 問い合わせ  
北アルプスエコパーク  
☎85・5311



- ▼ 生ごみの80%は水分です。水分をしつかり切ってください。
  - ▼ 燃えるごみの袋には資源物や金属類・瀬戸物ガラスくずを混入しないでください。(資源物・プラスチック製容器包装、白色トレイ、ペットボトル、ガラス瓶、紙バック、紙製容器包装、新聞、雑誌、段ボール、雑がみ、アルミ缶)
  - ▼ 袋の口が結べないほど詰め込みだり、はみ出したごみをひもやテープで無理やり留めたりして出さないでください。
  - ▼ ごみ袋が透明なのは収集するとき異物が混入していませんか確認するためです。袋全体を新聞紙で覆わないでください。ただし、おむつなどはそれぞれ紙にくるんで入れてください。
  - ▼ 布団を指定ごみ袋(もえるごみ専用)に入れて出す場合は、必ず50cm未満に切断して出してください。切断しない場合は、直接北アルプスエコパークに持ち込んでください。
  - ▼ 可燃性の家具類を持ち込む場合は、事前に北アルプスエコパークにご連絡ください。

### 長野県小児救急電話相談

夜間のけがや急病などの際、応急対処の方法や受診の要否などについて助言を行います。

■電話番号 局番なし #8000 または 0263-34-8000 ■時間 午後7時～翌日午前8時(毎日)